鳥海讃歌

ＧＴＨ通信　第16号　令和２年４月２０日（月）
校長室より

「自学力」こそ基礎・基本の力

「自学力」の育成は、「自分で学習する姿勢や態度を定着させ、家庭学習を頑張ること」で身につきます。１６日（木）の始業式、１７日（金）の入学式を終えて、ようやく新年度はスタートしました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策に最大限配慮した緊急事態宣言に基づき、明日２１日（火）～５月６日（水）までの間、再び臨時休業となります。生徒諸君、この１６日間が勝負です。自分の力で学習するに癖をつけてください。

自宅で机に向かって勉強することが「当たり前」になるために、最低２１日間（３週間）の継続が必要と言われています。私は平成２９年８月末に、生徒と保護者の前で宣言したことがきっかけで、ウォーキングを始めました。当初は２０分歩くのも辛く、やめたいと何度も思ったのですが、「約束を破るわけにはいかない」と思い頑張りました。現在では、毎朝１時間程度コースを変えながらジョギングを楽しんでいます。

継続できている理由は、「宣言したのに自分に負けることが恥ずかしい」と考え「覚悟」を決めたことと、目的は体調の改善だったのですが、健康管理に気をつけるようになったかと思います。今では朝にジョギングしないと、１日が始まらないようになりました。習慣化する事の意味と大切さを感じています。生徒諸君、この期間をチャンスと捉え、家庭学習の習慣化にトライ（挑戦）してください。

ここで、学校から出される課題以外に、何をどのように勉強していいか迷っている生徒に、私が読んだ本から**国語**、**英語**、**数学**についてアドバイスします。参考にしてください。

（１）**国語→語彙力を高めましょう。**それには漢字の勉強がいいと思います。例として、「交易」とはどういう意味か？を類推してみましょう。「交わる」から交流、交際などを頭に浮かべ、何か交換するみたいな意味ではないか？「貿易」から商売を想像し、「品物を交換する商い」と定義する、という思考プロセスです。熟語は複数の漢字が組み合わさってできていますから、それぞれの意味を予想してつなげる事で、類推できるのです。

（２）**英語→単語力を鍛えましょう。**英文が読めないのは、英単語知識量の不足です。覚え方として、語源でパーツに分けてみましょう。例えば「**uni**que」は「**uni**」＝ひとつがわかれば、予測できます。**uni**form、**uni**versity、**uni**t、**uni**on などはまとめて覚えることができます。**ex**perience、**ex**plain、**ex**pect、**ex**port、**ex**itの「**ex** 」がどんな意味か調べてみましょう。

（３）**数学→計算力を磨きましょう。**四則演算を暗記に近いレベルで身体に教え込むことが重要です。例えば「メイクＴＥＮ（１０をつくろう）＝４つの数字を使って、四則演算で１０をつくる」思考法。１，２，３，４を使い１０をつくるためには、どうするか？考えてみましょう。１＋２＋３＋４＝１０となります。また、（４×３－２）×１＝１０ですよね。このように、１０をつくるために、「＋－×÷」を用いて考えることが大事。「×が先で－は後」など、四則演算のルールを理解してトライしてみましょう。

新型コロナウイルスの影響で、家庭で過ごす時間が格段に増えたことは、生徒諸君にとって、「チャンス」「ラッキー」と捉えて、自学力の向上にトライしてください。

ＨＰに学年部対応の鍵付送付箱が登場

この臨時休業をプラスに捉えているのは、生徒諸君だけでありません。先生方も**トライアル＆エラー**の精神でチャレンジしています。ＨＰのトップにある校舎全景の右下に新しいタグが誕生しました。注目してください！「**仁高生限定ページ（β版）**」と書いています。家庭に学習教材等を送付するトライアルを始めます。校歌３番「師友もろとも手を取りて」を声高らかに歌いながら「試行錯誤」を楽しみましょう！

★　**アイコンタクト（ｉ　ｃｏｎｔａｃｔ）**を心がけてください。目と目で通じ合い、ｆａｃｅ　ｔｏ　ｆａｃｅ　で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！

★　**メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。

★　**意識力**＝意思・意志（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。

★　**ＧＴＨ**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。

★　**「自己有用感」**を高めてください。そのためにあなたは何に挑戦しますか?
自分が誰かの役にたつためには、**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！

★　**ＮＰＴ**は仁賀保高校プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びを活性化しましょう。